

きょうたなべ

のうぎょう委員会だより

農業委員会
ホームページ→



No.88

令和3年7月1日発行
広報アイデア委員会

7

月号 2021



しょうがっこう こめづく 小学校で米作り

5月10日、市南部の普賢寺小学校
で、5年生19人と普賢寺幼稚園の園
児たちが、米作りのスタートとなる種
みまきを体験しました。自分たちの手
で育苗箱に床土を入
れ、播種・育苗したもち
米を、6月初旬、田に植
え付けました。



昔ながらの木板を使った種みまきを実践



今回のプレゼントクイズの商品は、市特産品の京都田辺ナスです。

6ページ目に掲載

育苗箱に種籾を播き、適度に覆土を行って完成。



植えて、育てて、食す

普賢寺小学校の食育授業

普賢寺小学校では、小学5年生が自主活動の一環としてもち米作りの実習を行う食育授業「土とふれあう田んぼの学校教室」を開いています。地元農家が指導して、昔ながらの手法で種籾まきから田植え、10月の収穫まで水稻栽培をしてもらい、採れたもち米を調理して食べます。

この日は、5年生19人が、普賢寺幼稚園の園児が見守る中、紙コップ一杯分の種籾を使って育苗箱を準備。水をやり、ビニールトンネルを地元農家と共同で組み立て、育苗をスタートさせました。

最近では、播種機という機械で育苗箱をつくるのが主流ですが、あえて手作業を体験してもらいました。



堀江 幸和 委員



小学校の校舎裏で、ビニールをかぶせたトンネルを作り苗を生長させます。

- ▶ 小学校前の田んぼで、幼稚園児とともに収穫作業
- ▼ 首段入らない水取ライスセンターの中で、米の出荷作業を体験



田植え、収穫、出荷の準備まで 未来の担い手に期待を込めて

育苗、田植えを経験した小学生たちは、今後稲を刈り、収穫したもち米をかき餅や赤飯などにして自分たちで味わいます。また、水取ライスセンターの見学も行い、出荷作業などを体験します。

1年間の米との付き合いを通じて、農業に興味を持ってもらい、少なくなる貴重な担い手のひとりになってもらえるよう、期待しています。





京田辺市の特産品である京都田辺ナス。ほとんどが水分のため、ヘルシーで体も冷やす

夏にぴったりの食材です。カリウムやアスパラギン酸を含み夏バテ防止にもなりますよ。



川端 美恵 委員

材料(1人分)

ナス 2本

ごはん 好きな量

山椒 お好みで

サラダ油 小さじ1

A 卵 1個
錦糸卵 塩 ひとつまみ
サラダ油 小さじ1

B 酒 みりん 砂糖 醤油 各大きじ2

作り方

1 錦糸卵をつくる。

- ボウルにざるでこした溶き卵と塩を入れて混ぜる。
- サラダ油を引いたフライパンを中火であたためる。フライパンに熱が入ったら、濡れ布巾の上で少し冷やし、コンロに戻す。
- 弱火にして、卵を薄く広げて焼く。
- 両面火が通ったら、細く切る。

2 ナスのヘタを落として皮をむき、ラップをしてレンジで加熱する(600Wで2~3分)。

3 熱が通ったら、縦に浅く切れ目を入れて、左右に裂く。

4 フライパンにサラダ油を引いて熱し、ナスを焼き色がつくまで焼く。

5 Bを加えて中火で煮詰める。

6 丼にご飯、ナス、錦糸卵、山椒の順に盛り付けて出来上がり。

コツ ③左右に開いたナスにフォークで筋を入れれば味がしみこみますよ!



広報アンケート

Q&A No.9

皆さんが
気になっている



澤田 康夫
会長職務代理人

Q 自宅でレモンの苗木を栽培しています。今年は霜にあたり腐ってしまいました。何か防ぐ方法はないでしょうか?



A 農業委員会では、レモンの木を越冬させるために、2月から4月頃まで寒冷紗(荒い平織りのシート)をかぶせています(=写真)。寒冷紗はホームセンターなどでも販売されています。

レモンは、気温が低い地域では育てるのが難しいと言われています。本市は、冬の明け方にはマイナス3℃を下回る可能性があることから、枝葉に直接風が当たらないような対策が必要だと思

ます。特に、3年生よりも若い苗木は防寒対策をしっかりとされた方が良いでしょう。



実の収穫量は、どれだけ冬の間葉を落とさないように春を迎えるかで変わります。うまく越冬できれば、夏に向け多くの新芽が付き、大量の葉が光合成を行い良い実がつくでしょう。



草内(くさじ)の渡しわたし

本市と城陽市をつなぐ山城大橋が昭和39年4月に竣工するまで、木津川を隔てた移動手段のひとつに「草内の渡し」がありました。



山崎 安喜男 委員



最後まで残った草内の渡し

過去、京田辺市域には7か所の渡しがありました。その中でも最後まで残ったのが草内の渡しでした。草内村と城陽十六の集落をつなぐ経路のため「十六の渡し」とも呼ばれます。また、徳川家康の伊賀越えにゆかりがあることから、「権現の渡し」とも呼ばれたそうです。



当時、上流には写真の玉水橋が架かっていました。



渡しを請け負うと、集落中が一晚酒盛りをしても使い切れないうほど利益があったそうです。

荷物・人・牛も運んだ重要な航路

草内の渡しは、現在の山城大橋のちょうど真下あたりを往来していました。江戸時代には荷物を、大正時代からは人や牛も運ぶようになったそうです。



現在の山城大橋のほぼ真下を渡していました。(出典：国土地理院ウェブサイト 昭和23年撮影)

渡しを利用する人は多く、渡し賃は8厘(厘=1円の千分の1)であったそう

で、多くの収入を得られたとのこと。(小学校教諭の初任給が8~9円程度)

現在の山城大橋。多くの車が行き交う橋の側に渡し場跡の石碑が静かにたたずんでいます。



長い間、構想されながら実現せず「まぼろしの青草橋(青谷と草内の意味)」と呼ばれていた山城大橋が昭和39年4月に竣工したことで、長年続いた草内の渡しの歴史も幕を閉じました。

参考：田辺郷土史なんやかんや、洛南俣舎文庫蔵、田辺町近代誌



シートなどをかぶせていても、そこに資材があることがわかってしまうと狙われます。

防犯対策の一例

農業資材や機械類は鍵のかかる倉庫に保管する



鍵をかける



防犯カメラ、センサーライトの設置



収穫物は放置せず持ち帰る



4月下旬、宮津地区で農地にシートをかぶせて置いていたナスの栽培用金属パイプが盗まれました。設置作業を行う前日に、資材を農地へ置いて準備していたところ、翌日には無くなってしまったということです。

農業資材やトラクターなどの作業機械が盗まれると、盗難被害だけでなく農作物の作付け日程などにも影響します。また、一度被害が発生すると、毎年狙われる可能性もあります。

農林水産省ホームページ



トラクターの盗難多発



農作物の盗難実態と対応策



個人でも防犯対策をしっかりと



農業資材、農作物の盗難にご注意



森 岳人 委員

生産緑地をお持ちの方へ

京田辺市の特定生産緑地指定の申出基準日は、

令和9年11月7日です。

生産緑地地区の指定から30年経過後（京田辺市の場合、令和9年11月7日以降）は、いつでも買取り申出が可能となり、従来、適用されていた税制措置が変わります。

平成30年4月1日施行の改正生産緑地法により、新しい制度である特定生産緑地制度が創設され、所有者の意向を踏まえて指定期間を10年延ばすことができるようになりました。

【指定手続】

本市の特定生産緑地指定の申出基準日は令和9年11月7日です。手続きの詳細は、令和7年頃にお知らせする予定です。

なお、他市の最短申出基準日は令和4年1月1日です。本市以外で生産緑地をお持ちの方は、その市に確認し、申出をされる場合はもれなどがないようにご注意ください。

【問い合わせ先】

市計画交通課

TEL 0774-63-1219

豊かな老後生活のために 加入しませんか 農業者年金

国民年金に上乘せする公的な年金制度です

1. 農業者なら広く加入できる
2. 積立方式・確定拠出型で安定した年金財政
3. 保険料の国庫補助
4. 保険料は2万円から自由に選択可能
5. 税制面で大きな優遇
6. 80歳までの保証がついた終身年金

くわしくは農業委員会事務局まで



全国農業新聞

家族・非農家も楽しめる新聞。



全国農業新聞は、農業の最新情報を提供。農業全般の情報や地域の明るい話題なども紹介し、ご家族や非農家も楽しめます。

■毎週金曜日発行 ■B3版8頁
10ページ ■月額700円（送料、消費税込） ■購読のお申し込みは、農業委員会事務局へ ■発行所：全国農業会議所



出垣内地区



出垣内地区
徳田 和彦 委員

都市と田園風景が共存する村

出垣内地区は、近鉄三山木駅の南側から、三山木小学校西側の田園まで、東西に広がる地区です。

四半世紀前、旧来の農家を中心の田畑が広がる村でしたが、JR・近鉄三山木駅周辺が「三山木中央」エリアとなったことで、急速に新たな住民が増えています。農地は減りましたが、三山木小学校から同志社山手へ向かう幹線道路沿いに、田園風景が残っています。

地区内にある丘の頂上には、市南部普賢寺地域の天王地区にある「朱智神社」の末社「芝山神社」が鎮座しています。同じ丘の中腹にある「念佛寺」の仏具にも普賢寺村の記載が残っており、出垣内が普賢寺ゆかりの地であった面影を残しています。

念佛寺(南山城三十三所の二十番札所)は、いぼが取れる御利益のある観音様(いぼ観音と呼ばれています)で、南山城一円の信仰を集めました。言い伝えでは、室町時代初期に、老人が観音菩薩を背負いこの地を訪れ、祠を建立したことが寺の前身となったそうです。平成30年、地区内の檀信徒などが中心となり念佛寺本堂を再建し、とてもきれいになりました。本堂には「飛来の弥陀」「いぼ観音御前立(秘仏)」が安置され、現在は清水が流れる「藪沢の庭」を作庭しています。

時代が進み地区の景観は変わりつつありますが、これからも健全な風景が残ることを望んでいます。



東側に見える三山木中央エリア

念佛寺から見下ろした町並み

京都京田辺産レモンのみ使用した
レモンポン酢を販売予定です!!

商品の準備ができましたら、次号のうぎょう委員会だよりで発表・掲載します。

プレゼントクイズ

京田辺市内でとれた
京都田辺なす 2kg 3名様

今号のクイズ
読み方は?
草内の渡し

答え くさ〇の渡し
ヒント:くさうちではありません。

応募期限 令和3年8月1日(日)まで(当日消印有効)
発送予定時期 令和3年8月~9月
郵送先 農業委員会事務局 〒610-0393(住所不要)
nougyo@city.kyotanabe.lg.jp
件名:「農業委員会クイズ」

記入内容 ■クイズの答え ■住所 ■氏名
■年齢 ■電話番号 ■ご意見・ご感想

メールアドレスが読み取れます。➡

編集後記 | 上村 孝男 委員 |



新型コロナウイルス禍で、農作業や農産物の販売にも影響が出ています。本紙では、がんばる農業・農家の姿や各地区の紹介をすることで、市民のみなさんとのつながりを強める一助になればと考えます。

本紙は、年3回(3月、7月、11月)全戸回覧および配布しています。

